

地域経済研究所活動報告 ～2015年度～

<研究会>

○日 時：2016年3月2日(水) 13：00～15：00

○場 所：岐阜経済大学6102教室

○テ ー マ：「地域経済における信用金庫の役割」

○内 容：日本の場合、地域金融は地域経済の発展において歴史的に重要な役割を果たしてきた。2000年代半ばより、金融庁の取り組みとしても地域密着型金融の機能強化が進められてきたこと、さらに、近年は「地方創生」政策においても地域金融機関の役割が強調されていることから、そのあり方が注目されている。

そこで、本研究会では、日本の地域経済の発展に貢献してきた信用金庫に注目する。具体的には、その存在意義について改めて確認したうえで、信用金庫の抱える現状と課題に関する岐阜県内の事例報告をふまえ、地域における信用金庫の今後の役割について再検討する。

○プログラム：13:00～13:20 「信用金庫の存在意義」

佐藤 俊幸 岐阜経済大学経済学部教授

13:20～13:40 「信用金庫の現状と課題－大垣西濃信用金庫を事例に－」

日比 聖 氏 大垣西濃信用金庫 地域活性化支援部地域支援課課長

13:40～14:00 「信用金庫の現状と課題－高山信用金庫を事例に－」

逢坂 拓也 氏 高山信用金庫 経営戦略部経営戦略課課長・

地方創生プロジェクトリーダー

14:10～15:00 パネルディスカッション

～これからの信用金庫に求められるものとは～

<パネリスト>

日比 聖 氏 (前掲)

逢坂 拓也 氏 (前掲)

佐藤 俊幸 (前掲)

<コーディネーター>

宇佐見正史 岐阜経済大学地域経済研究所所長・岐阜経済大学経済学部教授